供託金廃止キャンペーン・ニュース

緑の党 グリーンズジャパン

No. 6　2017 年 8 月 23 日発行

①　供託金廃止キャンペーンは 10 月末で終了、通常活動として継続

今年のキャンペーンとして取り組んでいる供託金廃止キャンペーンは、10 月末で終了することにします。傍聴活動、署名活動、自治体意見書決議などを中心にキャンペーンを行ってきましたが、裁判が長期化することも踏まえて、今年のキャンペーンとして位置付けられた供託金廃止キャンペーンは一旦終了することにします。

今後は、キャンペーンとしてではなく、通常の活動として継続します。必要に応じて情報やアクションを呼びかけます。

②　署名の集約は９月 25 日

署名の第二次集約は９月 29 日の第５回公判の前とします。９月 25 日までに弁護団連絡先への送付をお願いします。緑の党のキャンペーンとしての署名活動は、これをもって一区切りとします。ただし、裁判は続くので、通常活動の中で署名を拡大し、ある程度集まったら弁護団への送付をお願いします。

ネット署名を９月中には始める予定ですので、その際には拡散をお願いします。

なお、キャンペーンサイトの「情報・活動報告」に各地からの写真とコメントが掲載されています。
https://spue8y99.wixsite.com/justice/blank-2

③　自治体議会の意見書について

６月議会では、東京の国立市と小金井市で供託金見直しの意見書が採択されました。９月議会でも、新潟市や旭川市、江東区などで意見書採択が追求されます。ぜひ、居住自治体での陳情や意見書採択へ向けた活動の継続をお願いします。

「供託金を見直す意見書」ページに、各自治体議会の結果報告が掲載されています。
https://spue8y99.wixsite.com/justice/blank-8

④　外国特派員協会の記者会見

７月 31 日に、弁護団は外国特派員協会で記者会見を行いました。宇都宮健児弁護団団長は、緑の党の事例にも触れつつ供託金の不当性を訴えました。外国メデイアからは「注目している。頑張ってほしい」との意見も。

記者会見の様子は→　https://www.youtube.com/watch?v=Ivh1OA5_7Ic

⑤　９月 29 日（金）の第５回公判の傍聴を

踏み込んだ審理を勝ち取るために弁護団が主張します。国側の形式的ではなく内容に踏み込んだ反論を引きずり出せるか否かの重要な公判です。ぜひ、参加しましょう。

★傍聴を呼びかけるチラシは以下からダウンロードできます。

・9/29 チラシ表面⇒ http://greens.gr.jp/uploads/2017/08/170929_dai5kai_color.pdf

・同 チラシ　裏面⇒ http://greens.gr.jp/uploads/2017/08/170929_ura_Vir2.pdf